



なぞって練習

ましてこのごろは四民
同等の基本も立ちこ
となれば、いずれも安
心いたし、ただ夫理に
従いて存分に事をなす
べしとは申しながら、
およそ人たる者はそれ
ぞれの身分あれば、ま
たその身分に従い相応
の才徳なかるべからず。
身に才徳を備えんとす
るには物事の理を知ら
ざるべからず。物事の
理を知らんとするには
字を学ばざるべからず。
これすなわち学問の急
務なるわけなり。